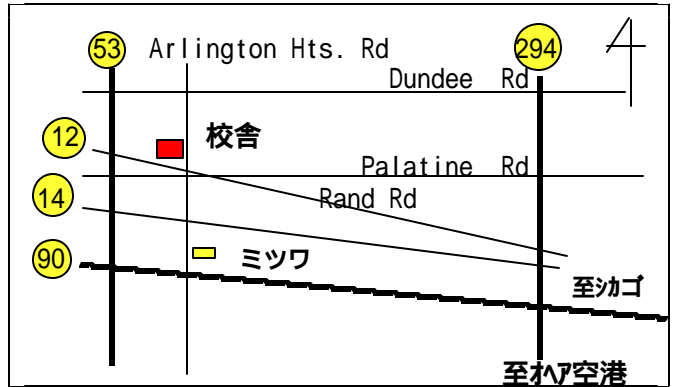


イリノイ州私立学校登録校、文部科学大臣認定校  
シカゴ日本人学校の概要  
CHICAGO FUTABAKAI JAPANESE SCHOOL - DAY SCHOOL

- 1 設置団体 JCCC (シカゴ日本商工会議所)  
2 所在地 2550 N. ARLINGTON HEIGHTS RD,  
ARLINGTON HEIGHTS, IL 60004  
TEL (1-847-590-5700)  
URL <http://www.chicagojs.com>  
E-mail [teacher@chicagojs.com](mailto:teacher@chicagojs.com)



- 3 学校教育目標  
国際社会で信頼され活躍できる日本人、自ら考え正しく判断でき、豊かな人間性をもった児童・生徒の育成を目指し、次の教育目標を設定。  
(1) 進んで学び、基礎学力を身につける子  
(2) 責任と協調と奉仕の精神を重んじる子  
(3) 豊かな心を持ち、たくましく生きる子

**確かな学力 豊かな心 健やかな体**

- 4 在籍園児・児童・生徒数:(4/15/2008現在)  
幼稚部29名 小学部129名 中学部48名  
合計 206名

- 5 特色ある教育課程  
(1) 学習指導要領に準拠し、母国語としての日本語教育を最重点課題としています。  
(2) 児童生徒の国際性を豊かにするため、英会話教育の充実に努力しています。  
習熟度別3コースのクラス編成、小学1年生から週3時間、少人数による英会話学習。  
(ただし、小学1~小学3年には英会話学習以外に英語活動が、週1~3時間あります。)  
中学1年は週5時間、中学2年・3年では週6時間。中学卒業までに英語検定2級取得が目標。  
教師陣はアメリカ人教師6名(うちバイリンガル3名)と政府派遣現職英語科教員等で編成。  
(3) 基礎基本を徹底して身に付けさせ、アメリカでの生活体験を生かした課題解決的な学習活動を重視しています。  
(4) 年間40週、200日の授業日数を確保しています。(日本国内の公立学校でも、この授業日数を確保するのは難しい。)  
\*なお、各学年担任等政府派遣教員は、全員が都道府県及び文部科学省の厳しい選考試験を経て派遣されています。



学級園を利用した草花や野菜の栽培体験、買い物体験、警察署訪問、消防署訪問、歴史博物館訪問、工場見学、農場見学、図書館訪問、音楽鑑賞教室、現地コーチによる水泳やスケート教室、スキー教室、ハローウィン集会、百人一首大会、クリスマス集会等  
現地校との交流学習(2007年度の交流校)  
Edgar Allan Poe School, Laura B. Sprague School  
Tripp Elementary School, Greenbrier School  
Dooley School, Olive Mary Stitt School  
South Middle School, Thomas Middle School

- 6 個に応じたきめ細かな進路指導  
全日校生徒は、日本国内生徒と同様の受験に加え、帰国子女枠でも受験できるので大変恵まれています。  
また、現地への高校進学も考慮し、現地校生徒や教員との意見交換会や質問する機会を設けています。

過去5年間の進路先学校名(一部)  
大阪教育大学附属、広島県立広高、兵庫県立国際、栃木県立宇都宮北、都立竹早、都立戸山、都立国際、神奈川県立川和、宮城県立仙台第一、兵庫県立星陵、都立国分寺、兵庫県立加古川東、清風、金光学園、中京大中京、相洋、国際基督教大学附属、慶応義塾、立命館宇治、西武学園文理、中央大学附属、宇都宮短大附属、南山国際、京都橘、関西大学第一、早稲田大学高等学院、早稲田大学本庄高等学院、長岡工業、William Fremd, Hoffman Estates, J.B. Conant, Glen broock North, New Trier, Rolling Meadows, Stevenson, Elk Grove, Schaumburg, Buffalo Grove, John Hersey

「将来、医学の道を進みたい。」「宇宙飛行士になりたい。」「お父さんのように海外で活躍したい。」「研究者になりたい。」個性を生かし、将来への夢や希望がかなうように、基礎的、基本的な能力をしっかりと身に付けなければなりません。特に、小学校低・中学年での母国語教育は重要です。

